



広報

あいこうか

9/1

No.173

CONTENTS

献血・骨髄バンク特集	2
第47回滋賀県消防操法訓練大会結果	4
ポリオワクチンの予防接種について	13
元気なまちかど・であいこうか	18
情報のまど	21
窓口だより	23



「夏の日に無邪気にはしゃぐ子どもたち」(関連記事は 18 ページ)



善意で成り立つ助け合い 献血

市内のショッピングセンターに設置された献血会場

9月とはいえまだまだ暑い日が続きます。年間を通して行われている献血ですが、暑さの厳しいこの季節は献血される方が少なくなり、血液の備蓄分が少なくなっています。

かけがえのない命を救うため必要な献血に、みなさんのご協力をお願いします。

毎日どこかで実施されている献血

わたしたちの体には体重65kgの男性で約5ℓの血液が流れていますが、事故や病気などで大量の血液が失われたとき、その量が約1.5ℓ(全血液の約30%)を超えると生命の危険があるといわれています。そういった場合、必要とされる処置が輸血であり、その輸血に使われる血液のほぼすべてが献血によって賄われています。

血液は、あまり保存がききませんが、毎日どこかで必要とされていることから、日本中で毎日献血が実施されています。

献血は、各都道府県の赤十字血液センターが行い、各地域の保健所や自治体の福祉部内や、民間団体等が協力して各地の繁華街や公共施設といった、人が多く集まる場所に献血会場が設置されます。

かけがえのない血液

医学の進歩で、皮膚や一部の内臓は人工的に造りだせるようになってきましたが、血液についてはまだ造りだすことができません。また、血液の保存については、短いもので3日間しかもたず、毎日の献血実施が大変重要となってきます。



善意で成り立つ献血

献血は、16〜69歳(65歳〜69歳の方は、60〜64歳までの献血経験が必要です)の方であればどなたでもしていただくことができます。しかしながら、身体に負担のかかることでもあり、提供いただく方の安全を第一に考え、血圧や比重など一定の条件を設けています。

また、輸血される方の安全を考え、疾患や渡航歴などの状況によってはご遠慮いただくこともあります。

「献血をしたい」という意思自体が尊いものであり、きっとその勇気と思いは血液を待つ患者さんにも届きます。

まず、献血会場へ足を向けていただき、自身の身体を第一に考えていただいた上で、献血にご協力いただけますようお願いいたします。



もう一つの助け合いの形 骨髓バンク

あなたの勇気で助かる命があります

私は今、陶芸家の仕事をする一方で、滋賀県骨髓献血の和を広げる会代表として、県内各地で、ドナー登録会を開催しています。登録会場は、献血会場に併設させていただいているのですが、徐々に私たちの活動に興味を示してくださる方も増え、献血と一緒にドナー登録をしていただ



滋賀県骨髓献血の和を広げる会 代表
骨髓移植推進財団評議員
神山清子さん

信案を拠点に陶芸家として活躍されている中、白血病にかかった息子を助けようと、当時の日本には存在していなかった骨髓バンクを立ち上げるために全国各地を奔走されました。また、そのように駆け巡られた神山さんの半生を描いた映画「火火」も上映されました。

るようになりました。

私たちは、多くの方が骨髓バンクに興味を持ち、ドナー登録をしていただき、誰かが望めばすぐに骨髓移植を受けたいだけのことを目指していますが、ドナー登録をするというこの重みも知っています。骨髓液の提供は、何度も移植の意思確認や検査に向く手間がかかる上に身体への負担も大きいので、ドナー登録をされる方1人だけではなく、その家族みんなの理解と協力があって初めてドナーになってもらえるという感覚を持つて説明しています。献血と違い、「移植」と名がつく骨髓バンクへのドナー登録は

ためらわれる方が多く、簡単に引き受けられるものではあ



ドナー登録は2mℓの採血から

献血会場で「骨髓バンク」の文字を見たことはありませんか？

血液のがんと呼ばれる白血病などは大量の輸血が必要になる病気です。そして、それらを治療する有効な方法の一つである骨髓移植のため「日本骨髓バンク」は誕生しました。

「日本骨髓バンク」は、公益財団法人「骨髓移植推進財団」が主体となって、日本赤十字社や各地の自治体等の協力を得ながら、活動を行っています。

この「日本骨髓バンク」の立ち上げには、市内在住の陶芸家、神山清子さんが深く関わっておられ、今回お話を聞かせていただくことができました。

りません。ドナーとなって骨髓液を提供することは、本当に勇気のあることだと思います。しかし、それでも我々の手を貸していただける方は、私たちが配布している骨髓バンクの資料「チャンス」を手にとってみてください。

私たちの活動を理解していただくことは、大きな力となっております。どうか、ドナー登録会を訪ねてみてください。

●ボランティア募集 ● 神山さんが活動する「滋賀県骨髓献血の和を広げる会」では、ボランティアとして共に活動していただける方を募集しております。詳しくは、代表を務められる神山さんまでお問い合わせください。

「滋賀県骨髓献血の和を広げる会」
代表 神山清子 ☎0833・02559

- 市内の献血スケジュール●
- 【日時】9月5日(水) 9時30分〜15時30分
- 【ところ】JAこつか本所
- 【日時】9月26日(水) 10時〜15時(11時30分〜12時30分は休憩)
- 【ところ】土山開発センター

- 問い合わせ
- 健康推進課 健康政策係 ☎65・0703 ☎63・4591
- 「献血についての問い合わせ」
- 滋賀県赤十字血液センター ☎077・564・6311

9月1日は防災の日です

大正12年9月1日に発生した関東大震災の被害を教訓に、また、この時期多い台風などの風水害への備えを怠らないようにと、伊勢湾台風が襲来した翌年の昭和35年に「防災の日」が制定されました。

予測は難しい竜巻

急激に発達した積乱雲によって、突如として局地的大雨、雷、竜巻等が発生することがあります。特に竜巻は季節を問わず台風、寒冷前線や低気圧等に伴って発生します。

竜巻は、時には風速70m/s以上の強い風になり、車が持ち上げられたり、物が飛ばされ、窓ガラスが割れ、建物が破壊されることもあります。

日本でも年平均25個(気象庁統計2007～2010年)の竜巻が発生し、台風シーズンの9月に最も多く現れ、各地で被害が出ています。

また、今年5月には、茨城県つくば市を中心に発生した竜巻により、死者1名・負傷者41名・建物約1,500棟に被害が出ました。

竜巻発生の予測は難しく、竜巻注意情報が発令されたとしても広範囲であり、実際に的中する確率も低いものです。そのため、竜巻が発生した際の対処方法を事前に考えておく必要があります。

《竜巻接近時の特徴》

- ・空が急に暗くなる
 - ・大粒の雹が降る
 - ・雲の底から地上に柱状の雲がみられる
 - ・ゴミなどが筒状に舞い上がる
 - ・ゴーというジェット機のような音がする
 - ・気圧の変化で耳に異常を感じる
- ※これらは代表的な現象で、必ずしも発生するとは限りません。

《竜巻から身を守る方法》

- ・飛来物に注意しながら、頑丈な建物内に避難する
 - ・頑丈な建物などの物かげに入って身を小さくする
 - ・屋内でも窓や壁から離れ、窓にはカーテンを閉める
- ※車やプレハブの仮設建造物などは、それごと飛ばされる可能性があるので危険です

問い合わせ

危機管理課 防災危機管理係
☎65-0665 ☎63-4619

耐震改修しませんか？

市では、木造住宅の耐震・バリアフリー改修に対し、改修費用に応じて一定の補助を行っています。特に65歳以上の高齢者の方がおられる世帯が耐震改修をされる際には、割増し補助を受けることができます。

また、地震に対して、あなたのお宅の安全度(上部構造評価点)がわかる無料の耐震診断も行っていきます。耐震改修・無料耐震診断をご希望の方は、市までお問い合わせください。

耐震改修補助要件

- 市内に建つ木造住宅
- 昭和56年5月31日以前に着工され、完成している住宅
- 階数が2階以下で、延床面積が300㎡以下の住宅
- 延床面積の半分以上を住居としている住宅
- 木造軸組工法の住宅
- 上部構造評価点を0.7未満から0.7以上に改修する工事



*上部構造評価点
上部構造評価点は、住宅の地震に対する安全度を数字で示した評価点です。評価の見方は左記のとおりです。

問い合わせ
住宅建築課 建築係
☎65・0725 ☎63・4601

第47回滋賀県消防操法訓練大会

小型ポンプの部で優勝と準優勝に輝く



▲水口方面隊



▲甲賀方面隊



▲信楽方面隊

第47回滋賀県消防操法訓練大会が8月5日、滋賀県消防学校で開催され、本市消防団から水口・甲賀・信楽の3方面隊が出場しました。

分団が優勝、甲賀方面隊第1分団が準優勝と、甲賀市消防団の底力を見せていただきました。

ポンプ車の部では、水口方面隊第4分団が健闘しました。

春からの厳しい訓練での成果を十分に発揮し、団員の皆さんの表情は、達成感と満足感による笑顔で満ち溢れていました。長期間にわたる訓練、大変お疲れ様でした。

●出場されました選手の方々は次のとおりです。(敬称略)

《水口方面隊》					《甲賀方面隊》					《信楽方面隊》								
要員	要員	4番員	3番員	2番員	1番員	指揮者	要員	要員	3番員	2番員	1番員	指揮者	要員	要員	3番員	2番員	1番員	指揮者
今元	田中	種村	奥村	城多	宮路	山崎	山本	森口	長谷川	濱邊	廣岡	中井	なか	大谷	酒井	片木	小川	小川
光一	英明	敬久	たか	たか	哲也	仁	三義	孝章	孝之	典之	のり	大	哲也	規生	のり	泰一	竜一	新治

問い合わせ
危機管理課
☎65・0665

全国一斉自動放送等試験の実施について

全国瞬時警報システム(J-ALERT)の全国一斉自動放送等試験が実施されます。

実施箇所は甲南町一円になり、防災行政無線で各戸に設置されている戸別受信機や屋外拡声器から試験放送が流れます。

【実施日時】

9月12日(水)
10時と10時30分の計2回

【対象地域】

甲南町一円
(市外では全国瞬時警報システム設置箇所)

【放送内容】

『これは、試験放送です』
を3回連呼し、その後
『こちらは防災甲南です』
と放送されます。

問い合わせ

危機管理課 防災危機管理係
☎65・0665 ☎63・4916

この秋もイベントが盛りだくさん

■第14回「ごれGO-SHUN」

開催日 9月29日(土) 雨天決行
会場 《メイン会場》市役所水口庁舎 西側駐車場
 《サブ会場》アヤハバラザ水口会場、水口センターリホテル会場、水口温泉つばきの湯会場

内容
 ・よさこいチーム演舞(メイン会場および各会場)
 ・ブース出店(メイン会場)

江州音頭などの郷土民謡を現代風にアレンジし、囃子を手に踊り子たちが演舞する「ごれGO-SHUN」。今年は水口をメイン会場として開催されます。

40チーム以上が参加し、踊りを競い合います。ゲストチームの関西京都今村組(京都府)、子鳩子兔横浜百姫隊(神奈川県)、國土舞双(高知市)をはじめ、全国各地から有名チームが多数エントリーされています。

■二夜城プロジェクト

〜よみがえれ水口岡山城〜

開催日 9月29日(土)
 12時30分〜18時(雨天決行)

会場 古城山水口岡山城跡 廃段ボールと建築足場を使用した、古城山に高さ18メートルの水口岡山城を再現します。完成後、19時からライトアップされます。

■東海道再発見まち歩きツアー「ぶらり宿場めぐり」

会場 伝馬館前広場
 旧東海道土山宿一帯

内容
 ◎メイン会場ステージイベント(10時〜15時)
 ・ビンゴゲーム ・和太鼓演奏
 ・東海道わらじ飛ばし大会
 ・お楽しみ抽選会など

◎旧東海道一帯
 ・まちかど博物館(10時〜15時)
 ・スタンパラー(10時〜14時)
 ・扇屋伝承文化館協賛イベント(10時〜15時)

あいの土山宿場まつりの開催にあわせて、市民の皆さんに地域の資源を再発見していただくまち歩きツアー「ぶらり宿場めぐり」を開催します。

土山宿の名所をガイドが案内します。東海道を歩きながら、街並みや風景のよさにふれ、宿場の歴史・文化を学んでみませんか。

■信楽陶器まつり

開催日 10月6日(土)〜8日(月・祝)
 9時〜17時

内容・会場
 ・第80回信楽陶器総合展(陶芸の森信楽産業展示館)
 ・陶器即売会(信楽地域市民センター周辺)
 ・セラミックアートマーケット(陶芸の森太陽の広場)

観光戦略推進室
 ☎65・0708
 ☎63・4087

商工政策課
 ☎65・0709
 ☎63・4087

★参加者募集★

あいの土山宿場まつりの開催にあわせて、市民の皆さんに地域の資源を再発見していただくまち歩きツアー「ぶらり宿場めぐり」を開催します。

土山宿の名所をガイドが案内します。東海道を歩きながら、街並みや風景のよさにふれ、宿場の歴史・文化を学んでみませんか。

問合わせ

観光戦略推進室
 ☎65・0708
 ☎63・4087

商工政策課
 ☎65・0709
 ☎63・4087

★城づくり協力者募集★

段ボールを貼り合わせ、石垣部分を皆さんとともに作り上げます。どなたでも参加OK、動きやすい服装で、当日会場へお越しください。

問合わせ
 公益社団法人水口青年会議所
 ☎62・3009
 ☎62・0664

■あいの土山宿場まつり

開催日 9月30日(日) 小雨決行
 東海道49番目の宿場として栄え、今も往時の面影が色濃く残る土山宿一帯で今年も開催します。

問合わせ
 東海道伝馬館(月火休館)
 ☎☎66・2770

問合わせ

◎東海道伝馬館内イベント
 ・昔の遊びコーナー(10時〜14時20分)
 ・土山宿ミニ講座
 ・小学校4・5・6年生対象「11時〜11時30分
 ②13時〜13時30分
 ※②は、旧土山本陣が会場となります。」
 ・旅姿変身写真(10時〜14時20分)など

問合わせ

日時 9月30日(日)
 10時 道の駅あいの土山集合
 12時 東海道伝馬館解散

行程 道の駅あいの土山→東海道土山宿をウォーク(ガイド付き)→東海道伝馬館

※参加者には、道の駅あいの土山で利用できるお買い物割引券とお土産をお渡しします。

解散後は宿場まつりをお楽しみください。

対象・定員
 18歳以上の方、先着25名

申込方法
 9月20日(木)までに、電話またはFAXで参加者の住所、氏名、年齢

問合わせ

信楽焼振興協議会
 ☎83・1755
 ☎83・1756

平成25年度 保育園・幼稚園の入園申込受付 (予告)

保育園・幼稚園の入園申込受付を下記のとおり実施します。詳しい内容については9月15日号に掲載します。
 また、9月14日(金)から、公・私立保育園(認定こども園の長時部を含む)、公立幼稚園の入園案内および申込書を各保育園・幼稚園、旧支所である土土地域市民センター・甲賀大原地域市民センター・甲南第一地域市民センター・信楽地域市民センター、市民窓口センター、各子育て支援センターに配置しますのでご確認ください。

★保育園 (私立保育園・認定こども園の長時部も含む)

●申込受付期間：(土・日・祝日を除く)
 10月1日(月)〜12日(金) 8:30〜17:15

★公立幼稚園

●申込受付期間：
 9月26日(水)〜28日(金) 8:30〜17:15

問合わせ こども未来課 ☎86-8179 ☎86-8380

★私立幼稚園 ※詳しくは、各幼稚園へお問い合わせください。

園名	水口幼稚園	甲南幼稚園	貴生川認定こども園(短時部)
定員(募集定員)	3歳児・・・28名 4歳児・5歳児・・・若干名	3歳児・・・70名 4歳児・5歳児・・・若干名	3歳児・・・60名 4歳児・・・70名 5歳児・・・70名
願書配布	9月1日(土)〜	9月2日(日)〜	9月2日(日)〜
入園説明会	9月1日(土) 10:30〜12:00	9月2日(日) 15:30〜(1回目) 18:30〜(2回目)	9月2日(日) 13:00〜(1回目) 16:00〜(2回目) ※説明会は短時部と長時部の合同です。認定こども園の説明会に参加できない方は、甲南幼稚園の18:30からの説明会に参加できます
願書受付	9月18日(火) 9:30〜(先着順)	9月2日(日) 15:30〜(先着順)	9月2日(日) 13:00〜(先着順)
願書配布・入園説明会・願書受付・問合わせ	水口幼稚園 水口町城東3-21 ☎62-0329 ☎62-0334	甲南幼稚園 甲南町野田604 ☎/☎ 86-8088	貴生川認定こども園 水口町三大寺2100 ☎62-8188 ☎62-7808

「(仮称)いつか忍者音頭」歌詞募集

市民が親しみをもって永く愛唱できる「(仮称)いつか忍者音頭」の歌詞を募集します。

応募作品の条件

- ・歌詞は、3番までとし、タイトルを付ける。
- ・応募作品は、自作の未発表のもので、他者の知的所有権(著作権)を侵害しないもの。
- ・歌詞は「甲賀市は忍者のまち」であることが意識付けられるものとする。
- ・甲賀市の歴史・文化・自然など、甲賀市の特色を盛り込んだものとする。
- ・歌詞は、幼児から高齢者まで広く市民が親しめる内容のものとする。

応募資格

個人での応募とします。

応募締切

10月15日(月)

副賞

採用作品(1点)には、賞金10万円を贈呈します。

審査

作品の審査は、(仮称)いつか忍者音頭歌詞選考委員会において行い、優秀作品1点を採用します。

結果発表

平成24年11月に採用作品の応募者に直接通知するほか「広報あいつか」甲賀市ホームページなどで発表します。

*詳しい応募方法は甲賀市ホームページの募集要項をご覧ください。

問合わせ・応募先
 〒520-3393 甲南町野田810番地
 甲賀市教育委員会事務局こども未来課内
 「(仮称)いつか忍者音頭」募集係
 ☎6-8182 ☎6-8380
 ☎koka30103700@city.koka.lg.jp

社会教育振興のために

社会教育委員 15名に委嘱

甲賀市教育委員会では、地域や青年団体、女性団体、青少年育成団体などにおいて様々な社会教育や家庭教育、学校教育を実践されている方々の中から、平成25年度末までの2年間を任期として次の15名を社会教育委員に委嘱いたしました。

- 田畑 恵子 (水口町)
 - 治武 俊明 (水口町)
 - 中井 れい子 (信楽町)
 - 野口 恭男 (甲南町)
 - 池村 満 (水口町)
 - 中井 良子 (甲賀町)
 - 中森 明美 (土山町)
 - 東直 美 (土山町)
 - 青木 秀樹 (学校推薦)
 - 西田 喜美枝 (人権団体推薦)
 - 藤井 清寛 (水口町)
 - 上田 寛 (信楽町)
 - 宮守 樹 (甲賀町)
 - 藤田 尚見 (水口町)
 - 中村 初子 (甲南町)
- 【敬称略/順不同】 ◎委員長 ○副委員長

社会教育委員には社会教育法に基づき、市における社会教育の推進に関して、定例会や小委員会などの会議および個々の活動の中で、諸計画を検討いただいたり、青少年教育に関する課題に対し、指導助言をいただきます。

社会教育課 生涯学習係
TEL 86-8021 FAX 86-83880

くらしとまちづくり講座受講生募集

●健康講座「生活習慣病とうつ予防」
生活習慣病とは、毎日のよくない生活習慣の積み重ねによって引き起こされる病気です。この機会に生活習慣を見直してみませんか。
●日時/9月28日(金)14時~15時30分
●場所/甲南公民館(忍の里プラザ)
●講師/甲賀市健康推進課職員
●対象/甲賀市に在住または在勤の18歳以上の方
●受講料/無料
●申込期限/9月27日(木)

●アロマ講座「毎日がもっと楽しくなる香り活用法!」(3回シリーズ)
アロマセラピーの基本を学び、自分にあった方法や香りを見つけてみませんか。
●日時・内容・受講料/各回 9時30分~11時まで
●第1回:10月6日(土)・ルームフレグランス・1,200円

●第2回:10月20日(土)・ボディオイル・1,700円
●第3回:11月3日(土)・シアバターと蜜ろう入りハンドクリーム・1,700円

●場所/甲南公民館(忍の里プラザ)
●講師/(社)日本アロマ環境協会AEJEアロマアドバイザー 木戸 京子さん
●対象/甲賀市に在住または在勤の18歳以上の方
●定員/20名(先着順)
●申込期限/9月1日(土)~20日(木)
※定員に達した場合は受付を終了します。
※必ず各講座のチラシにて詳細をご確認の上、お申し込みいただきますようお願いいたします。(チラシ設置場所:各中央公民館・甲南地域の各地域市民センター・社会教育課)

問い合わせ
甲南公民館
☎86-3036 ☎86-8119

互いをわかりあうために

外国人住民への日本語支援

「日本語指導者養成講座」を開催
甲賀市国際交流協会(KIJS)では、「日本語指導者養成講座」を今秋も開講する予定です。「何かボランティアを始めたい」、「外国人住民と交流がしたい」と思われる方は、経験・資格・語学力は問いませんので、お気軽にご参加いただき、この機会に「日本語」を通じて国際交流の一步を踏み出されてはいかがでしょうかでしょう。



日本語指導者ボランティアスタッフの声
○地域に住む外国の方々とは日本語でコミュニケーションがとれると、自分の世界も広がっていることに気づきます。
○日本語を教えることで、微妙で深い表現を持つ日本語のおもしろさを知ることができました。
○日本語のテキストに載っていない関西弁の会話を教える時は、私たちの出番だなと思っています。

◆甲賀市の外国人住民の現状
甲賀市内には、現在約2,560名の外国人住民が生活をされています。しかし、言葉をはじめとして日本人との間のコミュニケーションがまだ不十分ながら、地域の生活においても様々な問題が生じており、双方から交流促進の要望も出されています。



◆外国人が日本語を学べる機会
甲賀市では、甲賀市国際交流協会が「日本語教室」を開催しており、毎週末に水口中央公民館で、たくさんの方々が日本語を学んでいます。



「近所同士でありながら」顔は見たことがあるけれど、話したことはない。

熱心に学習しておられる外国人住民とボランティアスタッフとの関係は、日々の何か困った時には相談できる良い関係へと発展しています。指導者から理解者へ、皆さんもこの機会に是非「日本語指導者養成講座」を受講いただき、ボランティアを通して新たな交流を始めたい方が多いでしょう。



「日本語指導者養成講座」開催予定
●日程・時間: いずれも10時~12時
①9月30日(日)、②10月7日(日)、③10月21日(日)、④11月4日(日)、⑤11月18日(日) ※5回開催
●会場: 自主活動センター ぎんぎん
●講師: 同志社大学日本語・日本文化教育センター 講師 原田朋子先生
●受講料: 3,000円(KIJS非会員) 1,000円(KIJS会員)

日本語教室・養成講座問合せ先
甲賀市国際交流協会(KIJS)
☎63-8728

運動器の機能向上 介護予防教室に参加しませんか

からだを動かして介護予防を
からだを動かさずにいると、筋力や骨は年齢以上に衰え、心臓や肺の機能も弱くなってしまいます。特に高齢者は、ちょっとした段差でつまづいて転び、骨折から寝たきりになってしまう可能性があります。そうならないために、生活の中に取り入れられる運動方法を身につけ、高齢期に必要な筋力トレーニングをしましょう。
甲賀市では、介護予防教室「筋力ステップアップ教室」を開催します。
参加希望の方は、お住まいの地域包括支援センターへご相談ください。

教室名 | 筋力ステップアップ教室
対象者 | 65歳以上の方。要支援・要介護の認定を受けていない方で、足腰の筋力低下が気になる方。
※H24年度生活機能評価の結果が「機能低下なし」の方は、対象にならない場合があります。
教室の期間 | 3か月間(全12回) 10月開始予定
場所 | 甲賀市内の委託実施機関
内容 | 筋力アップのための運動・バランス運動・ストレッチ体操など

問い合わせ
水口地域包括支援センター ☎65-1170 ☎63-4591
土山地域包括支援センター ☎66-1610 ☎66-1564
甲賀地域包括支援センター ☎88-8136 ☎88-6557
甲南地域包括支援センター ☎86-8034 ☎86-5974
信楽地域包括支援センター ☎82-3180 ☎82-3138



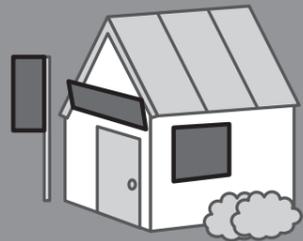
後期 がん検診で早期発見を 土山・甲賀・甲南・信楽地域で受付開始

- ◆受け付けるがん検診の種類：胃・肺・大腸・乳・子宮頸がん
※大腸がんは窓口申込時と、胃・肺がん検診時の容器配付が受付となります。
- ◆対象：40歳以上の甲賀市に住民登録のある方（子宮頸がんのみ30歳以上）

窓口受付日程		電話受付日程	
受付時間／9:00～17:00 ※各保健センター初日20:00まで		受付時間／9:00～17:00 ☎65-0737	
申込窓口	受付日程	検診実施会場	受付日程
信楽保健センター	9月11日(火)、12日(水)	甲南・信楽	9月11日(火)～9月14日(金)
甲南保健センター	9月13日(木)、14日(金)		
甲賀保健センター	9月18日(火)、19日(水)	土山・甲賀	9月18日(火)～9月21日(金)
土山保健センター	9月20日(木)、21日(金)		

- ・集団検診は過去の病歴や現在の症状・状況によって受診できない事項があります。詳細は健診(検診)カレンダーP11・12をご覧ください。
- ・日程については健診(検診)カレンダーP19・20をご覧ください。

問い合わせ
健康推進課 健康推進係
☎65-0737 ☎63-4591



その看板 許可を 得ていますか？

看板(屋外広告物)を設置するには、許可が必要です

屋外広告物とは…

- ①一定の期間、継続して表示するもの
- ②屋外で表示されるもの
- ③公衆に表示されるもの

右に該当するものは、イラスト、シンボルマーク等であっても、原則全て許可が必要となります。

また、毎年9月1日から10日までを「屋外広告物適正化旬間」とし、期間中、県下一斉にクリーンキャンペーンが展開されます。甲賀市においても、違反広告物の簡易除却を実施します。

次の物件に取り付けられている立看板や、はり紙、はり札は、違反ですので、撤去してください。

- ・電柱、街灯柱

～美しいまちなみを守るため
ご理解、ご協力をお願いします～

屋外広告物 クリーンキャンペーン

9月1日～10日は屋外広告物適正化旬間

- ・街路樹、路傍樹
- ・公共用の石垣、擁壁
- ・信号機、道路標識、ガードレールなどの交通安全施設 など

問い合わせ
都市計画課 景観係

☎65・0786
☎63・46601

9月10日～9月16日は

『自殺予防週間』です

全国の自殺者数は、平成10年から14年連続で3万人を超えており、社会問題となっています。自殺にいたるまでには、さまざま必要な考えられています。

甲賀市でも、自殺者数は年間30人前後を推移しています。自殺の背景には、精神疾患(特にうつ病)が多くみられることから、周囲の人が小さな変化に気づき、「こころの相談窓口」や専門医(またはかかりつけ医)へつなぐことが大切です。

うつ症状のチェック

- 昼寝もしていないのに眠れない、寝つきが悪い
- 食べてもおいしくなく、体重が減った
- 休日でも気持ち沈みこんだり、滅入ったり、憂うつになったりする
- 何をしても楽しめない、今まで興味が持てたことに興味が持てなくなった

このような症状が、一日中、毎日2週間以上ずっと続いている場合は、うつ状態の可能性があるので注意が必要です。

9月9日は「救急の日」です

9月9日「救急の日」を含む1週間は「救急医療週間」です。突然の事故や病気の時、特に、子どもの急な病気には困ることもあると思います。

休日・夜間の急な子どもの病気にどう対処したらよいか、判断に迷った時には、「小児救急電話相談」電話短縮番号の「#8000」にかけましょう。小児科医師・看護師からのアドバイスが受けられます。

問い合わせ
健康推進課 ☎65-0703 ☎63-4591

こころの相談窓口

健康推進課 ☎65・0703
甲賀保健所 ☎63・6148
精神保健福祉センター
☎077・567・5010

問い合わせ
健康推進課健康増進係
☎65・0737

後納制度

(国民年金保険料の
納付期限の延長)
が始まります

これまでは、国民年金保険料を納め忘れたまま2年を超えると保険料を納めることができず、したが、平成24年10月から3年間に限り、過去10年以内の収め忘れた保険料を納めることができる、後納制度が始まります。

過去10年以内の保険料を納めていただくことで、将来の年金額を増やしたり、年金の受給権につなげることができるようになります。ただし、既に老齢基礎年金を受けておられる方、また受給権をお持ちの方は、納めることができませんので、ご注意ください。

なお、後納保険料を納付するには、事前の申し込みと、審査が必要になります。詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ

国民年金保険料専用ダイヤル
☎0570・0111・050

● 下水道への接続をお願いします ●

排水設備工事は指定工事店で

甲賀市では、順次下水道整備を進めており、水洗化率(世帯)は80.2%(平成24年3月末日現在)となっています。しかしながら、下水道が使えるようになつた区域で、下水道へ接続されていないご家庭が一部あると、地域一帯の生活環境の向上、また公共用水域の水質汚濁防止が見込めませんので、早期に接続していただきますようお願いいたします。

排水設備工事は定められた基準どおりに行われないと、故障の原因となったり、市が管理している下水道施設にも影響を及ぼしてしまいます。指定工事店とは、その工事に必要な技術を習得している「責任技術者」がいるなど、要件に適合している工事業者として市が指定しているものです。排水設備工事は必ず指定工事店で行ってください。

なお、指定工事店一覧が必要な場合は、下水道課までお問い合わせください。

9月10日は「下水道の日」

9月10日は下水道の全国的な普及を図る必要から1961年(昭和36年)、「全国下水道促進デー」として始まり、2001年から親しみのある名称として「下水道の日」に変更されました。



下水道マスコットキャラクター「スイスイ」

問い合わせ

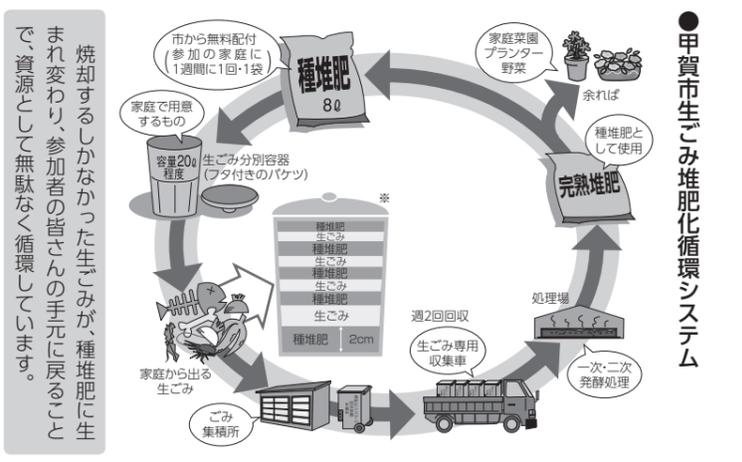
下水道課 計画普及係
☎86・80012 ☎86・83900

生ごみ堆肥化で甲賀流エコライフを

市では、市独自の取り組みとして、「生ごみ堆肥化循環システム」を実施しています。現在、市内8,500世帯以上の「ご家庭」で、すでに取り組んでいただいています。「ご家庭」から出される燃えるごみのうち、4割が生ごみといわれています。生ごみを堆肥化すると、焼却施設で焼却する量が減り、施設が長く使えるだけでなく、地球温暖化の原因といわれる二酸化炭素の発生量を減らすことが出来ます。ぜひ、この機会に参加をご検討ください。

◎参加方法

- フタ付の容器(バケツ)を1個、用意してください。容器購入には補助制度がご利用いただけます。
- 週に1回、1袋、市が配布する種堆肥をお持ち帰りください。
- はじめに容器の底に種堆肥を2cm厚程度敷きます。
- 1日分の生ごみを水切り後、容器に入れます。投入した生ごみが隠れる程度(約1cm)の厚さに種堆肥をかぶせます。
- この作業を繰り返し、生ごみと種堆肥のサンドウィッチを作ります。こうすることで、生ごみの腐敗臭がなくなり、発酵が進みます。(※)
- バケツに溜まった生ごみは、ごみ集積所に常設してある回収ボックスに出してください。24時間、いつでも出していただけます。
- 週2回、回収した生ごみは、処理施設で2か月かけて堆肥にします。出来た堆肥は種堆肥として参加者の皆さんのもとに配布します。



肥は種堆肥として参加者の皆さんのもとに配布します。

●甲賀市生ごみ堆肥化循環システム

- 参加いただくこんなメリットがあります
- 燃えるごみが減り、ごみ袋代が節約できます。
 - 余った種堆肥は、肥料としてガーデニングや家庭菜園に使うことが出来ます。
 - 燃えるごみ袋から生ごみの嫌な臭いも出ません。集積所で動物に荒らされるなどの被害が減ります。
 - いつでも、ご家庭のペースに応じて生ごみを捨てる事が出来ます。

◎参加申し込み方法

- 生ごみ堆肥化に既に取り組んでいる集積所の場合
ごみ集積所の管理者(区長・組長さんなど)に参加を申し出てください。管理者の方は、市役所・各地域市民センターへ、参加者の追加申し込み手続きをお願いいたします。新たに生ごみ堆肥化に取り組んでいたごみ集積所の場合

堆肥化に参加されるご家庭が5軒以上あれば、集積所に回収ボックスを設置します。集積所の管理者からの申し込みとなりますので、管理者の方にお申し出ください。申し込み手続き後、2週間程度で集積所に回収ボックスと種堆肥を配布します。生ごみの回収は燃えるごみの回収日と同じです。

参加者の方からの声



前田シト江さん(土山町)
約4年前から生ごみ堆肥化循環システムに参加しています。思ったより簡単で生ごみの臭いもなくなりました。また、燃えるごみの袋の使用枚数も減りました。家では余った種堆肥を使ってプランターで花を育てています。

※市では、「生ごみ堆肥化循環システム」の内容及び参加方法について説明する出前講座を行っています。是非ご利用ください。

生活環境課 ☎65・0690
☎63・4582

ポリオワクチンの接種場所が変わりました ポリオ予防接種は医療機関で受けてください

予防接種法の省令の改正により、9月から生ポリオワクチンから不活化ポリオワクチンに変更されます。それにもない集団接種から個別接種(医療機関での接種)に変更になりました。9・10月に予定していた各保健センターでの集団接種は中止します。

ポリオはポリオウイルスが人の口の中に入って、腸の中で増えることで感染します。ポリオウイルスに感染すると、手や足にまひが現れること(小児まひ)があり、そのまひは一生残ってしまうことがあります。小児まひを予防するために、ポリオワクチンの定期接種が予防接種法によって定められています。

現在、日本では野生(ワクチンによらない)ポリオ患者の発生はありませんが、海外から輸入される可能性や、ポリオに対する免疫を持たない人が増えると流行する恐れがあることから、予防接種は必要です。

★接種対象者：生後3か月～7歳6か月未満で生ポリオワクチン2回の接種がまだ済んでいないお子さん

★基本の接種回数と方法



接種回数	ポリオワクチンを受けたことがない人	生ポリオワクチンを1回受けたことがある人	任意で不活化ポリオワクチンを受けたことがある人
	4回	3回	4回から受けた回数を差し引いた残りの回数(注1) 例)任意で1回接種→残り3回接種
接種方法	初回	20日以上の間隔を置いて3回接種	20日以上の間隔を置いて2回接種
	追加	初回接種終了後6か月以上の間隔を置いて1回接種(注2)	

注1) 海外等で不活化ワクチンを接種した人については、医師の判断と保護者の同意に基づき、4回の不活化ポリオワクチンの接種のうち、一部の回数の接種を終えたものとみなすことができます。
注2) 追加接種は現在国内臨床試験を実施中のため、定期接種には含まれません。4回接種の有効性・安全性が確立でき次第、追加接種として定期接種に含まれるようになります。

★接種に使用する予診票について

現在お渡ししている生ポリオワクチンの予診票は使用できません。対象の方に通知配布する不活化ポリオワクチンの予診票を使用してください。予診票がお手元に届かない場合は、健康推進課へご連絡ください。

★予防接種を受けることができる医療機関

市の実施する乳幼児定期予防接種実施医療機関で実施します。予約方法等については、市ホームページを確認されるか、健康推進課へお問い合わせください。(診療に差し支えますので、各医療機関へ予約以外のお問い合わせは控えてください。)

問い合わせ
健康推進課 母子保健係
☎65-0736 ☎63-4591

「いつまでもお元気で」 の思いをこめて

～市の高齢者福祉事業～

老人福祉法で9月15日を「老人の日」と定められ、老人週間は9月15日から同21日までとされています。今年も9月17日が敬老の日です。この機会にあらためて高齢者の方々に敬愛しましょう。

市では次の事業を実施します。

◆敬老金事業
9月15日現在、市内に引き続き1年以上居住している満80歳以上の方へ3,000円を支給します。

◆長寿をたたえる事業
9月15日現在、市内に引き続き1年以上居住している満88歳または満99歳の方へ記念品を贈呈します。

長寿福祉課 高齢者支援係
☎65・0696
☎63・4085



穴窯に薪を入れて1200度を保持する学園生たち

布引の丘には、県立の児童自立支援施設「淡海学園」があります。学園の一角には穴窯があり、焼成には火入れから窯出しまで数日間 に渡って火の管理を学園生と職員で協力しておこないます。学園生が焼成した作品は学園内に飾られています。その中から数点を市民センターの玄関ロビーにも展示していただきました。感性あふれる陶芸作品は、来所される住民の方々の目に触れ親しまれていました。

また、ロンドンオリンピックが開催されたので、スポーツをテーマにした紙粘土の作品を製作され、こちらも躍動感に満ちた作品をロビーに飾ってあります。

「淡海窯」から生まれた作品

大野地域市民センター



7月22日、朝宮地域の高齢者を対象に、ふれあい いきいきサロンが開催されました。NPOの方に講師をお願いし、参加者自らがそば打ち体験。初めての方もいらつしゃったようで、講師の指導をいただきながら悪戦苦闘。中には、細いものや太いものと、少々不揃いなそばも出来上がりました。厚食をかねて、打ったそばをみんな楽しんでいただきました。他でもない自分たちが打ったそばの味は格別だったようで、和気あいあいと話が盛り上がりしました。

太いのはご愛嬌ですが、そのそばのように、みなさんが「太く」「長く」お元気でいらつしゃることを願っています。

いきいきサロンでそば打ち体験

朝宮地域市民センター



今年度から開始しました「まちの保健室」は、5・6月は岩上地域市民センターでの相談を行いました。7月からは地域に向いて開催することになりました。7月27日は、和野区で実施されていますサロンにお邪魔しました。和野区では毎週金曜日に、百歳体操を開催されていて、毎回、15人ほどの方が参加されています。当日は、体操の後、公立甲賀病院の理学療法士奥野先生の体力測定やお話があり、そのあと、血圧測定、健康相談を実施しました。

百歳体操を和野区で始められて、今年10月で丸2年が経過するようですが、皆さん顔見知りの方ばかりで、和気あいあいと体操をされておられました。体操を続けていて、いすからの立ったり座ったりが楽にできるようになったという方もあり、体操の効果が出ているようです。これからますます、お元気で続けていただきたいと思います。

まちの保健室を和野区サロンで開催

岩上地域市民センター



7月28日に甲南町赤十字奉仕団杉谷班による防災訓練が杉谷公民館で行われました。今年度に杉谷区で揃えられた釜や鍋、かまどを使い、災害時にガスや電気が止まっている状態を想定して、薪を燃やして釜でお米を炊く方法と、炊飯用ポリ袋「ハイゼックス袋」にお米を入れお湯で炊く方法について、準備から炊き上がるまでの工程から、おにぎりをつくるまでを研修され、その後、試食体験を実施されました。

いつ起こるかかわからない災害に備え、参加者全員が自分たちで出来ることとして迅速に対応できるように、実践的な訓練を通して貴重な体験をする場となり、地域の安全・安心のために一生懸命に取り組まれています。

地域の安心・安全のために

甲南第二地域市民センター

自治振興会の活動内容を紹介しています

山内自治振興会

基本方針(スローガン)

フロンティア精神で明日の山内に貢献できる組織へ

山内自治振興会では、山内学区の皆さんが今一番地域で問題だと考える「若者定着」「鳥獣害対策」「少子高齢化対策」に真正面から向かい合うという大変難しいチャレンジをしています。

運営いただく63名の委員も一人ひとりの負担を少なくする為に「1人1事業のみ担当」に特化して取り組んでいます。

「山内フロンティアスピリット」で挑むハードな事業

①「美しい里山再生事業」

国の間伐造林補助制度が変わったため、個人が間伐補助事業をすることがより困難になりました。そこで山内自治振興会が個人地権者をまとめ、甲賀森林組合とタイアップして集団間伐を促進する事業を行っています。



▲涼しげな遊歩道がついた美しい里山再生事業

②「地域消防器具安全点検事業」

学区内の区所有消防器具が自主点検できない状態になってきたため、消防団に協力いただいて各區ごとに毎年1回自主点検と消防訓練を実施しています。



▲箱わなの設置

③「鳥獣害対策事業」

まず捕獲のための体制を整え、3年間で全区に箱わなを設置していきます。そして、エリア分けをした上で、精度の高い対応をめざします。昨年は鹿22頭を捕獲しました。

また、捕獲した獣の肉は、今全国的に広がりを見せるシビエ料理として地域で料理講習会を開き、この森に生きる命と向き合い、そして恵みとして美味しくいただくということを知る機会を設けています。

④「ふるさと資源活性化事業」

遊休農地が一段と増える中において、荒廃していく田畑を有効活用していく方策に取り組んでいます。

昨年より山菜「コゴミ」の試験栽培をしており、今年は新たに大規模の田畑



▲試験栽培している「コゴミ」の観察

地域の課題に果敢に挑戦

山内自治振興会では「自治振興会ができたからこそやれること」にその重きをおいて、地域が困っている問題に果敢に挑戦していきたいと思っています。その歩みは、山内フロンティアスピリットとして、明日の山内に貢献できる組織をめざします。

短歌(和歌) 作品募集

紫香楽宮跡の宮町遺跡から万葉集と古今和歌集に収められている和歌が記された歌木簡が発見され、大きな話題になったことは記憶に新しいところです。万葉の頃より、人々は何気ない日常か生まれる思いを「五・七・五・七・七」の三十一文字でつづり、人から人へと伝えていました。

市では、この貴重な文化遺産を地域の魅力発見の契機とし、また人と人のところをつなげていくものとして、あいこうか「うた」プロジェクトを発足され、短歌(和歌)作品を募集いたします。身近な風景の魅力を発見していただくために市制5周年を記念して選定した「あいこうか八景や、大切な人を思う気持ち」を「うた」にさせていただきたいと思っております。

- 募集内容 短歌(和歌)
- 募集期間 平成24年9月1日(土)～10月31日(水)必着
- テーマ 次のいずれかお好きなテーマをお選びください。
① であい・こうか八景
② 大切な人への思い
- 応募部門 一般の部、小学生の部、中学生の部、高校生の部
※甲賀市外在住の方もご出品いただけます。
- 応募方法 楷書で ①作品2首まで ②応募部門名(一般、小学生、中学生、高校生のいずれか) ③郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を記入して、下記宛て送付してください。
【郵便や直接お届けの場合】
市内公共機関で配布する原稿用紙をご利用ください。
【携帯やパソコンからのメールの場合】
右記アドレスへ送信してください。(添付ファイルは不可)事務局から返信メールをお送りしますので、右記アドレスからのメールが受信できるように設定をお願いします。
- 出詠料(参加料) 無料
- 作品について 自作未発表の作品に限ります。作品到着後の訂正はできません。また、応募原稿は返却しません。応募作品の著作権は主催者に帰属します。
- 賞 最優秀賞・・・各応募部門1首(副賞あり)
優秀賞・・・各応募部門1首(副賞あり)
このほか、各応募部門で特選、佳作
- 発表・表彰 結果および表彰式の案内は入賞者のみに通知します。入賞作品は、広報あいこうかおよびホームページで発表します。また、入賞作品の中から、甲賀市のPR、まちづくり等に使用させていただく場合があります。
- 送付先 〒528-0005 滋賀県甲賀市水口町水口5633番地
あいこうか市民ホール内 作品募集係
E-mail:koka30107000@city.koka.lg.jp
電話0748-62-2626 FAX0748-62-2625
(休館日を除く9:00～17:00 月曜休館)

亀山青空お茶まつり 亀山市



～広大な茶畑で、すがすがしいひとときを～
亀山市の特産品「亀山茶」は、恵まれた自然豊かな風土で育ち、上品で濃厚な味わいと香り、コクのあるうまみが特徴です。87ヘクタールの茶生産団地中の山パイロット」では「亀山青空お茶まつり」が開催され、お茶にちなんだ楽しいイベントが盛りだくさん。ぜひお越しください。
【日時】9月23日(日)午前10時～午後2時
【ところ】中の山パイロット特設会場(太森町)
【内容】茶摘み体験、手もみ美演、野点、電子レンジでお茶づくり、紙風船飛ばし、紙すき体験、農産物販売、お茶リンピック、フェスタマッチなど
【アクセス】東名阪自動車道亀山ICより約10分(亀山IC↓国道1号→県道302号)
【問合せ】亀山青空お茶まつり実行委員会事務局 亀山茶業協同組合内
☎0595-82-1328
環境産産部農政室
☎0595-84-5082

第29回上野城新能 伊賀市



～幽玄の舞～
上野城新能は、能楽を大成させた観阿弥と世阿弥の生誕地とされる伊賀の秋の風物詩です。毎年中秋の名月に一番近い土曜日に開催し、県内外からたくさんの方が訪れます。今年の演目は和泉流狂言「井杭」、喜多流能「砦」などです。ライトアップされた伊賀上野城をバックに能と狂言が行われ、月明かりとかがり火に照らされた、幻想的な舞をご覧いただけます。幽玄の世界をどうぞお楽しみください。

【日時】9月29日(土)午後6時開演
【場所】伊賀上野城本丸広場
【雨天の場合】上野西小学校体育館
【アクセス】伊賀鉄道 上野市駅下車徒歩約5分
【問合せ】上野城新能実施委員会(伊賀市商工労働観光課)
☎0595-43-2309
☎0595-43-2311

【日時】9月23日(日)午前10時～午後2時
【場所】中の山パイロット特設会場(太森町)
【内容】茶摘み体験、手もみ美演、野点、電子レンジでお茶づくり、紙風船飛ばし、紙すき体験、農産物販売、お茶リンピック、フェスタマッチなど
【アクセス】東名阪自動車道亀山ICより約10分(亀山IC↓国道1号→県道302号)
【問合せ】亀山青空お茶まつり実行委員会事務局 亀山茶業協同組合内
☎0595-82-1328
環境産産部農政室
☎0595-84-5082

甲賀市広報課 ☎65-0675 ☎63-4619
伊賀市秘書広報課 ☎0595-22-9636 ☎0595-22-9617
亀山市広報秘書室 ☎0595-84-5022 ☎0595-82-9685

甲賀市は古来より、畿内と東国を結ぶ多くの道が整備されてきた要地であり、道は地域の文化や歴史と深く関わっています。江戸時代になると、街道は整備がすすみ、寺社参詣の流行や産業・商業の発展により、人や物の移動が頻繁に行われるようになりました。その際、道行く人々を案内したのが「道標」で、現在の道路標識の役目を果たしていました。この道標は、耐久性から石で作られたものが多く残っており、一般的には方柱型のものや自然石を利用したものが多いですが、なかにはお地蔵さんの光背に行き先を示したものも見られます。今回、甲賀・甲南地域での調査から「いちの(標野寺)」や「岩尾山(息障寺)」など信仰地への行き先を示すものが多くあること、また甲南地域では、伊賀へ抜ける伊賀街道(伊賀道)や問(道の)が無数にあることから「いが(伊賀)」への行き先を表示したものが多く分りました。

甲賀市文化財

甲賀の道標



▲甲南町柑子の道標
「右いが上野」と刻まれています

移動手段が徒歩から車へ変わるとともに道は様変わりし、道案内を担ってきた道標も今はひっそりと道端にたたずんでいます。しかし、道標が示すかつての道を知ることが、地域交流の歴史を大きく大切な手がかりとなります。甲賀の道を歩き、このような道標を見つけたら、当時の旅人たちに思いをはせてみてはいかがでしょうか。夏季テーマ展
「甲賀の道標パネル展―甲賀・甲南編―」
開催中
◎期 間：10月7日(日)まで (月・火休館)
◎開館時間：10時～17時
◎会 場：土山歴史民俗資料館
◎入館料：無料
【問い合わせ】土山歴史民俗資料館
☎66-1056 ☎66-1067

地域デビューや活動のステップアップに市民活動・ボランティア
初めの「歩講座」
市民活動・ボランティア活動のきっかけづくりとして、また活動する上で基本となることを学べる講座を5回シリーズで開催します。
①10月3日(水) 「市民活動・ボランティアって何？」
②10月10日(水) 「活動のためにコミュニケーションを身につけよう」
③10月24日(水) 「知って得する資金獲得術」
④11月7日(水) 「思わず手を取るチラシ・広報誌づくり」
⑤11月16日(金) 「活動をつづけていくためにみんなで考えよう」

☆時間：13時30分～15時30分(全講座共通)
☆場 所：甲賀市市民福祉活動センター内
あいこうか市民活動・ボランティアセンター 多目的室
※甲南中学校前
☆参加費：無料
☆定 員：各講座30名
(先着順および全講座受講生優先)
【問い合わせ】あいこうか市民活動・ボランティアセンター
☎86-6173 ☎86-7226

かんぴょうで結ぶ交流

とちぎ・かんぴょう伝来300年記念大会が8月4日、栃木県壬生町中央公民館で開催されました。この大会は、1712年に水口藩(甲賀市)から下野国壬生藩現在の栃木県に国替えになった鳥居忠英公がかんぴょうを伝えたこと、伝来300年目の節目を迎えることから、地元産地の栃木県宇都宮市や壬生町など3市2町と関係団体で構成する実行委員会が主催して行われたものです。

水口かんぴょうは生産者が年々減少し、現在では出荷する農家は10数件になっています。栃木県は全国の9割強を占める350トン余りの出荷量を誇りますが、それでもピーク時の1割になり、最近では中国の廉価品の増加が目立つようになってきています。

開催地の壬生町小菅一弥町長は、「栃木の特産品として守っていかねばならず、伝来300年を新たなスタートの年としたい」と抱負を述べ、かんぴょうルーツのまちとして出席した中嶋甲賀市長は「甲賀市も復活運動に取り組んでいくが、素朴であつても日本の食に欠かせないかんぴょうづくりをしつかり担っていただき、本物づくりを続けていただきたい」とエールを送りました。



▲中嶋市長も式典でスピーチを

初めての搾乳・乗“牛”体験

夏休みショートステイIN信楽

7月26日から8月9日までの15日間、東北や関東地方の親子を迎えて「夏休みショートステイIN信楽」が開催されました。



▲久しぶりに屋外でおもいっきり遊べました

この催しは、福島第1原子力発電所での事故を受け、放射能の影響で屋外の遊びを制約される親子らに、信楽の自然の中で安心して夏休みを過ごしてもらおうと、育児サークル「なちゅらる・まま」が中心となって企画したものです。

東日本在住の親子20組以上が社会福祉施設である「紫香楽ヴィラ」を拠点とし、信楽各地での自然体験などを楽しみました。

このうち8月2日は、信楽町神山の「山田牧場」を訪れ、牛に乗ったり、乳搾りなどを体験され心の底から安心して1日を楽しんでいました。

自然学習でたくましくなった5日間

「にんにん忍者キャンプ」が8月7日から11日までの5日間、竜王町にある県立希望が丘文化公園を中心に行われ、市内の小学校4年生から6年生までの児童42人が参加しました。今回のキャンプでは、22人の「キャンプリーダー」と呼ばれる大学生のスタッフたちが約3か月前からキャンプの全ての内容を準備し、楽しく安全にキャンプ生活を送れるように指導を行いました。



▲3日目には、自分たちで火を起こせました

食事の準備では、火や刃物の扱い方、また他の生物の命をいだけて自分たちが生きているということを知る貴重な経験の場となりました。最初は慣れない手つきでキャンプリーダーに手伝ってもらいながら調理や火おこしなどを行っていましたが、回を重ねるにつれ自分たちだけでもできるようになり、貴重な経験を積んだ夏休みを過ごしました。



大歓声の花火大会

J Aこうが駐車場が7月28日、恒例の甲賀夏まつりが開催されました。

会場中央のメインステージでは、水口囃子テケテンキッズや、甲南太鼓の演奏などが行われ、またふれあい合宿として市を訪れていた三保ヶ関親方(元大関増位山)と同部屋の幕内力士である阿欄関が特別ゲストとして参加しました。

会場には地域の商店や団体等による屋台の前には多くの人だかりができていました。フィナーレには1500発の花火が打ち上げられ、見物されていた皆さんから歓声が上がリ、夏の風物詩はクライマックスを迎えました。



▲三保ヶ関親方と阿欄関が特別ゲストに

川面に映る灯籠が 創りだした別世界

杣川夏まつり

三大寺区内の杣川河川敷で杣川夏まつりが8月16日、開催されました。この祭りは、世界平和と東日本大震災からの復興などを願い、例年行われているもので、今年で20回目を迎えます。

日が暮れると、杣川に多くの灯籠が流され、川面に映りゆらめきながら流れていくその幻想的な光景に「まるで、違う世界にきたみたい」と、見物されている方からの声が聞かれました。



灯籠とかがり火の灯が川面に美しく映えています▶



あさみや茶振興会
会長 山本靖さん
山本容子さん

66

8月4日、5日に大津港で開催された「第2回滋賀B級グルメバトル」に、甲賀市から出場した「あさみや茶振興会」の「朝宮茶スイーツ「あさみや金時」」が、全60品の中からグランプリに輝きました。

今回は、昨年の第1回からこの「あさみや金時」を出品されているあさみや茶振興会会長の山本靖氏と商品開発者の山本容子氏からお話を伺いました。

Q:グランプリ受賞おめでとうございます。まず、出場された動機をお伺いしても良いですか?

ありがとうございます。私たち「あさみや茶振興会」は朝宮茶を使って、朝宮のまちおこしを考えています。歴史も古く、味も一流といわれる朝宮茶ですが、知名度を上げ、またみなさんにもっと気軽にその味を知っていただけるよう以前から試行錯誤を重ねてきました。

Q:グランプリの成果は?

滋賀だけでなく、近隣府県の皆さんに「朝宮」の名を知っていただけたのではないかと思います。上質な茶の産地として、「あさみや金時」のような茶を使ったスイーツなども気軽に楽しめる、訪れて楽しい地域だと思っていただき、足を運んでいただけるようになると嬉しいですね。

Q:B級グルメバトルは大きな大会ですが、どのように取り組まれたのでしょうか?

昨年の盛況に引き続き、今回も15万人のお客様がいらっしゃったほどの大きな催しです。「あさみや金時」は私どもが経営するカフェのメニューとして7年前に開発し、人気メニューとして親しまれてきました。昨年、第1回のグルメバトルが開催されると聞き、朝宮茶を、また朝宮の地を広くPRできる絶好の機会だと思い、これまでから人気のあった「あさみや金時」で出店することを思い立ちました。しかし、より多くの方に朝宮茶の魅力を知ってもらうには、多くの食数を提供する必要がありますが、私たちだけでは到底不可能だと思えたため朝宮の振興のために協力していただける方を募り、入念に準備をしたうえでグルメバトルに臨みました。

今年は、前回3位に終わった反省を踏まえて、更に多くの方に来ていただけるようにスタッフ全員で工夫や訓練を積み、悲願であったグランプリをいただくことができました。

Q:グランプリを獲られた次の目標をお聞かせ願えますか?

まずは、この「あさみや金時」で朝宮のまちを活性化させていきたいと思いますが、次なる目標は全国大会に出場したいと思っています。全国ともなれば、行政や他の地域の皆さんと一丸になって、甲賀市としての商品を新たに創りださないとはいませんが、私たちの「あさみや金時」だけでなく甲賀市の商品は数多く上位に入ってきているので、十分可能だと思います。その時は甲賀市を盛り立てる一翼としてがんばりたいと思います。



◀山本さんのお店で味わえる「あさみや金時」

募集



初めての社交ダンス教室

- 日時/9月18日(火)~11月20日(火)、13時30分~15時 毎週火曜日、全10回
- 場所/岩上体育館
- 指導者/スポーツ指導員
- 内容/社交ダンスの初歩から
- 定員/15名 20歳以上の方
- 締切/9月13日(木)
- 参加料/2,100円(保険料含む)
- 申・問/岩上体育館
☎ 63-7040

☆夜空旅人(天体観望会)☆
「ペガスと娘じまんのカシオペア」
(秋の星座についてのおはなし)

- 日時/9月8日(土)19時30分~21時30分
- 場所/かふか生涯学習館
- 内容/天体のお話、秋の星座などの観望
- 申込方法/電話にて下記まで
- 申込締切/9月7日(金)先着20名
※天候・人数等により中止する場合があります。
- 申・問/かふか生涯学習館
☎ 88-4100 / ☎ 88-5055

みなくち子どもの森自然館
赤とんぼの調査に参加しませんか?

- 甲賀市内で主な赤トンボ6種をデジタルカメラなどを使って調べませんか。
- 対象/ボランティアで調査し、結果をご報告いただける方
- 費用/無料
- 講習会/9月17日(祝)14時~約1時間
- トンボの特別展「流畔のキイロサナエ」も自然館で実施中(9月23日まで)
- 問/みなくち子どもの森自然館
☎ 63-6712 / ☎ 63-0466

市営駐車場の利用者募集

- 受付期間/9月3日(月)~14日(金)(土・日を除く9時~17時)
- 使用開始日/10月1日(月)
- [甲賀駅前駐車場]3,000円/月
9区画(うち軽自動車3区画)
- [甲南駅前自動車駐車場]4区画(うち2区画は身体障がい者用)(申込者多数の場合は抽選)
- 問・申/生活環境課
☎ 65-0686 / ☎ 63-4582
- [油日駅前駐車場]3,000円/月(直接お問い合わせください)
- 問・申/油日駅を守る会
☎ 88-5879

[甲南駅前駐輪場]
自転車1,500円/月 原付1,800円/月
(直接お問い合わせください)
問・申/甲南駅前駐輪場
☎ 86-0590
(受付時間/6時15分~9時15分、13時~14時、18時30分~20時30分)

市営住宅入居者募集

- 募集期間/9月3日(月)~11日(火)
- 募集案内や申込書等は、9月3日から住宅建築課で配付します。
- また、甲賀市ホームページでもご覧いただけます。
- 問/住宅建築課公営住宅係
☎ 65-0609 / ☎ 63-4601

連続講座「しがらき健康塾」

- テーマは毎回異なり、何月から参加されても結構です。
- 日時/毎月 第三水曜日 14時~15時30分
- 場所/信楽保健センター 1階
- 内容/講座、頸動脈エコー、血糖測定、健康食品の試食など
- 講師/病院スタッフ ほか
- 定員/約20名
- 参加費/初回の方のみテキスト代300円
- 問・申/信楽中央病院
☎ 82-0249 / ☎ 82-3060

お詫びと訂正

8月15日号で下記の誤りがありました。お詫びして訂正します。

p6 古着回収&ふれあいマーケット
Ⓜ 毎月第1土曜10時から12時
Ⓨ 毎月第1土曜8時から10時

p12 始めようエコ通勤!
Ⓜ 市では、7月1日から管理職などが公共交通機関や徒歩、**自動車**を利用した通勤の実証試験を始めました。

Ⓨ 市では、7月1日から管理職などが公共交通機関や徒歩、**自転車**を利用した通勤の実証試験を始めました。

p14 男のうまみ教室
Ⓜ 場所/①②水口保健センター② 甲賀保健センター
Ⓨ 場所/①③水口保健センター② 甲賀保健センター



こうか
まちかど特派員



まくほゆきこ
間久保由紀子

信楽小学校の体育館で7月6日夜に実施された応急手当講習を取材してきました。

今回は、女性消防隊は隊長と5名の隊員が信楽小学校PTAの方

PTAの役員さんに
応急手当講習



消防署で訓練する女性消防隊

女性消防隊は、甲賀市消防団の1隊として地域の防災のため志願された女性たちによって編成されています。有事に備えて消防署職員の訓練指導を受けるだけでなく、地域の防災力の向上のために様々な活動をされています。

地域のために・・・女性消防隊の活躍

たちの訓練指導にあたりました。

信楽小学校では夏のプールでの水泳授業の時間に、各5名の監視当番をPTAにお願いしています。そのため、監視当番に当たられる方には事前に応急手当講習を受けていただくそうです。

今回はPTA役員さんを含め30名の水泳監視当番が参加してのAEDを用いた講習を受講されました。



安全にプールで活動するためには監視員が必要です

女性消防隊の隊員は、講習が滞りなくスムーズに進行するよう事前に入念に打ち合わせし、その後隊長に打ち合わせの報告をして講習の始まりです。

いざという時のための
自信

講習では、隊員のみなさんが応急手当の基本である手順と動作を一つ一つ丁寧に実演しながら教えていきます。

5つの班に人数分けをして、てきぱきと講習をすすめていく姿は強くて頼もしいお母さんのようです。訓練指導の中で、笑顔を忘れずに緊張しがちな雰囲気をごまかせるのも女性隊員ならではの優しさだと感じました。

参加者の中には初めて参加される方や、既に2回目の人もおられますが、大切な子どもを守るという熱意で皆さん真剣に受講されていました。

6年生を持つお母さんに感想をうかがうと「この講習を受けた他の人たちと協力しあえるという頼も



いざという時、子どもの命を守るため

隊員は、講義が終了したあとに参加者の質問を聞くなど熱心に参加者に接し、それに応えるように約1時間半にわたる講義中、参加者は終始笑顔で、そして真剣な表情で受講していました。

女性消防隊は、これからも要望があれば消防・防災に関する様々な講習を開いてくださいます。まだ受講されたことのない皆さんは、ご近所で講習が開かれる機会があれば一度参加してみたいかがでしょうか？

水口スポーツの森へ行こう ●9月の催し

甲賀市民スタジアム

1日(土)	第6回甲賀市長杯軟式野球交流大会(小学生軟式)
2日(日)	近畿地区都市対抗野球地区予選(2部)(一般軟式)
13日(木)・14日(金)	京滋大学野球連盟Ⅱ部秋季リーグ戦(大学生硬式)
15日(土)	秋季近畿少年軟式野球大会(中学生軟式)
16日(日)・23日(日)	甲賀市軟式野球リーグ戦(一般軟式)
30日(日)	甲賀地区軟式野球大会(一般軟式)

多目的グラウンド

1日(土)	県秋季大会予選 グラウンド・ゴルフ大会(一般グラウンド・ゴルフ)
2日(日)・8日(土)・16日(日)・23日(日)	高円宮杯U-18 サッカーリーグ2012滋賀(高校生サッカー)
15日(土)	滋賀県社会人サッカーリーグ(一般サッカー)
22日(土)・29日(土)・30日(日)	U-15高円宮杯サッカー選手権大会(中学生サッカー)

陸上競技場

1日(土)・15日(土)	甲賀市陸協・マスターズ交流練習会(一般陸上)
22日(土)	市協会レディス交歓グラウンド・ゴルフ大会(一般女性グラウンド・ゴルフ)
29日(土)	甲賀市工業会5周年記念事業(サッカー教室)(小学生サッカー)
30日(日)	甲賀ブロックトレセン交流大会(小学生サッカー)



お知らせ



平成24年就業構造基本調査を実施します

10月1日を基準日として、就業構造基本調査を実施します。

この調査は、国民の普段の就業・不就業の状態を詳細に把握することにより、雇用政策をはじめ経済政策などに必要な基礎資料を得ることを目的としています。

9月上旬から調査員が調査世帯に伺いますので、調査の趣旨をご理解いただき、調査票へのご記入をお願いします。

問／総務課

☎ 65-0663 / ☎ 63-4561

優良運転者表彰の申請受付

●対象／自動車、バイクなどを常時運転し(ペーパードライバーは除く)、甲賀湖南交通安全協会費を納入している人、過去に同種の表彰を受けていない人

●甲賀湖南交通安全協会長表彰／自動車、バイクなどの運転経験が10年以上で、その間、無事故無違反で優良な運転者

●甲賀警察署長・甲賀湖南交通安全協会長表彰／自動車、バイクなどの運転経験が15年以上で、その間、無事故無違反で優良な運転者

●申請方法／土日祭日を除く10月10日(水)までの午前8時30分から午後4時30分までに運転免許証、印鑑、「無事故、無違反証明書」手数料630円を持参し甲賀湖南交通安全協会事務局へ。

問／甲賀湖南交通安全協会(甲賀警察署内)

☎ 63-5671

2013年版県民手帳予約受付中

県民手帳の2013年版の予約を受け付けています。

使いやすい日記欄、最新の滋賀県の様子がわかる統計資料、暮らしに役立つ便利な生活便覧、官公庁一覧など盛りだくさんの内容が、ポケットに

入るコンパクトな一冊になっています。(サイズ139mm×82mm)

●価格／1冊500円

●予約／9月28日(金)まで

※お届けは11月下旬の予定です。

問／総務課

☎ 65-0663 / ☎ 63-4561

全国一斉「高齢者・障がい者の人権あんしん相談」強化週間

高齢者や障がい者をめぐる差別や虐待について人権擁護委員および法務局職員が相談に応じます。

●期間／9月10日(月)～16日(日)

●時間／8時30分～19時(土日は10時～17時)

●電話番号／0570-003-110

問／大津地方法務局人権擁護課

☎ 077-522-4673

☎ 077-522-5317



催し



市民ギャラリー

“悠弘流伝統工芸押絵クラブ作品展”

押絵とは立体的な絵を作る伝統工芸で、悠弘流押絵クラブは、水口中央公民館を中心に活動をされています。

今回、この作品をギャラリー展示いただきます。

ぜひこの機会にご鑑賞ください。

●日時／9月4日(火)～26日(水)

平日の8時30分～17時15分

●場所／土山地域市民センター1階ロビー

問／土山地域市民センター

☎ 66-1101 / ☎ 66-1564

人権教育連続セミナー

■第8回

●日時／10月3日(水)19時30分～21時

●場所／土山開発センター

●内容／講演『高齢者の人権～認知症について考える～』

●講師／市川 清博さん

※参加無料。手話通訳あり。

問／人権推進課

☎ 65-0693 / ☎ 63-4582

草津線複線化促進期成同盟会、びわこ京阪奈線(仮称)建設期成同盟会利用促進事業

鉄道に乗って MIO びわこ滋賀を応援しに行こう!

甲賀市水口スポーツの森陸上競技場で開催されるJFL MIOびわこ滋賀のホームゲームにJR草津線、近江鉄道、信楽高原鐵道で来場の方を無料で招待します。

無料入場券、および貴生川駅から陸上競技場までの往復無料バス乗車券を当日貴生川駅、近江鉄道水口城南駅(無料入場券のみ)の改札口前で配布します。

Jリーグ昇格をめざし、熱い戦いを続けているMIOびわこ滋賀にみなさんの声援を届よう。

●日時／9月16日(日)13時キックオフ

●場所／甲賀市水口スポーツの森陸上競技場

問／滋賀県草津線複線化促進期成同盟会、びわこ京阪奈線(仮称)建設期成同盟会事務局

県交通政策課 ☎ 077-528-3684

政策推進課 交通政策係 ☎ 65-0672

募集



遊陶里カレッジ(後期)受講者募集

信楽中央公民館では、下記の公民館講座を開講します。

◎生きいき講座(全5回)

●対象／一般成人、高齢者

●定員／20名

●受講料／500円

◎海外旅行に役立つスペイン語会話講座(全8回)

●対象／一般成人

●定員／15名

●受講料／1,600円

◎わくわく子育て講座(全2回)

●対象／幼稚園・保育園児等の保護者

●受講料なし

◎遊学舎(全5回)

●対象／小学生

●定員／20名

●受講料／500円

※申込締切／9月15日(土)

問・申／信楽中央公民館

☎ 82-8075 / ☎ 82-2463

9月 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日

甲賀市市民憲章

わたしたちは「みんながつくる住みよきと活気あふれる甲賀市」を目指して、この憲章を定めます。

あふれる愛に
あなたも仲間
いろいろ山河と
生きいき文化
こぼれる笑顔に
応える安心
うみだす活力
受けつぐ伝統
かがやく未来に
鹿深の夢を

甲賀市の人口の推移

※()内は前月比 H24.7.31現在

総数	93,997人 (-120)
男	46,570人 (-79)
女	47,427人 (-41)
世帯数	33,014世帯 (-5)

編集・発行

甲賀市役所

〒528-8502 甲賀市水口町水口6053番地
☎0748-65-0650 ㊚0748-63-4554

甲南庁舎

甲賀市甲南町野田810番地
【上下水道部】
☎0748-86-8000 ㊚0748-86-8032
【教育委員会】
☎0748-86-8002 ㊚0748-86-8380

市民窓口センター

甲賀市水口町水口6053番地
☎0748-62-1621 ㊚0748-63-4086

土山地域市民センター

甲賀市土山町北土山1715番地
☎0748-66-1101 ㊚0748-66-1564

甲賀大原地域市民センター

甲賀市甲賀町相模173番地1
☎0748-88-4101 ㊚0748-88-3104

甲南第一地域市民センター

甲賀市甲南町野田810番地
☎0748-86-4161 ㊚0748-86-8029

信楽地域市民センター

甲賀市信楽町長野1203番地
☎0748-82-1121 ㊚0748-82-3415

※上記4つの地域市民センターは、旧支所の地域市民センターで、従来の支所機能を有します。

「広報あいこうか」がホームページでもご覧いただけます！

甲賀市ホームページ

<http://www.city.koka.lg.jp/>

「広報あいこうか」の名称は市民憲章のそれぞれの頭文字を並べてできる「あい こうか」から名付けています。市民憲章とともに皆さんに親しまれる広報紙をめざします。



この印刷物は、有害な廃液を排出しない水なし印刷を採用しています。また、大豆油インキを包含した植物油インキと適切に管理された森林の木材を利用したFSC認証用紙を使用しています。

こうかギャラリー

このコーナーでは市内の保育園、幼稚園、小中学校の児童・生徒が描いた絵を順次紹介していきます。



私のお気に入りのシャツ

水口中学校 1年
しらこ はあや
白子 巴彩さん

修学旅行 思い出三景

伴谷小学校 6年
にいやま みく
新山 未来さん



大きなひまわり

岩上保育園 5歳
たつしろ めい
達城 夢依さん

編集後記

1年で最も暑い時期が過ぎ、秋が訪れようとしています。お盆が明けると、陽射しは夏と変わらないのですが、ツクツクボウシの声が多くなり、風は秋の涼しさを感じさせるようになってきました。

そんな涼しい風が心地よい庭で、取材に応じていただいたのが特集で紹介した神山清子さんです。神山さんは、映画「火火」でも描かれたように、陶芸の世界でも著名な作家で、信楽焼の素晴らしさの一つである「自然釉」の第一人者です。「自然釉」とは、薪の灰が付着して土に含まれる成分の一部が溶けてガラス化したものが釉となるもので、少ししか鑑賞する時間はなかったものの、神山さんの作品の美しさに感動しました。◎